

KINSYO HANDBALL

ハッピー バレンタインデー



2月14日はバレンタインデー。部活動指導にいったところ、数多くのお菓子とともにホワイトボードにメッセージが書かれていた。私の似顔絵と思われる絵が描かれていて、何とも嬉しい気持ちになった。あらためて選手たちがチーム発足当初に掲げた目標達成のためにサポートしてやらねばと思った瞬間である。

今年は新型コロナの影響で十分な練習時間がとれず、満足な指導ができていない。そんな中でも選手たちは金沢市新人ハンドボール大会を目標に、出場することを楽しみにしていたが、感染が急拡大して大会が中止されてしまった。

選手のモチベーションが下がる中、顧問としては本当に申し訳ない気持ちでいっぱいである。しかし、幸いなことに目標が失われる中であっても、新チーム結成時から一人の退部者もでておらず、皆が力を合わせて頑張っている。マネを含む部員の頑張りに対して本当に頭が下がる思いである。

今年のチームは絶対的エースがいない。しかし、例年と比べ、控え選手が充実しているため、誰が出場してもそれなりの試合ができ、どこからでも得点できるチームに仕上がっている。そういう意味ではとても楽しみである。新型コロナが猛威を振るう中、練習試合がなかなかできない状況ではあるが、チーム内で競争をしていきながら、春季大会や高校総体に向けてチームを上げていきたい。

部活動をしていて・・・頑張っても、頑張っても報われないことがある。でも頑張った自分は必ず残る。結果も大切だけれど、頑張れる自分がいること。それを忘れないで努力を続けてほしい。努力している姿を見ている人は必ずいるはずだ！

選手、スタッフともにチーム一丸となって頑張ろう！